

バストス週報

第百七号
昭和廿四年五月廿日
發行
登録証人
森幸一
發行所
バストス自治会
C.P. 26
代
60-4
70-
外部
廣告費
76
印刷
編纂
バストス週報社
C.P. 112

No. 1, 14 Bosto 25 de maio de 1952 O Progressista Reg. 4.1746 2.695 São Paulo A. D.

準二世の立場より

青年と父兄に望む (-)

島本公

既に使ひ古る言葉で恐れ入るが戦時から戦後へかけての空白時代には青少年の基礎教育が中断された。基礎教育が中止されたといふことは一番大切な向学心を忘却し従って人格練磨時代の無為に過ぎた結果、道徳の二世青年はインカレスタなど、誹謗を受け又青年自身も空白時代に勉強出来なかつた事を振りかざし等々当然であるかのような甘えた氣持で居る。これは在伯邦人間の現象であるばかりでなく母國に於ても然りと云ふことと耳にする。教育者々と其必要性を叫びて後戻りの微々たる在伯同胞は必然的に日進月歩の社会に追いついて行かぬと出来ぬ。経済的に恵まれた子弟は中学から大学へ進み多くの有能な社会人として進出して居るけれどもそれは全邦人子弟の何%にも満たない。これは無いてありうか。多くの邦人子弟はカレッジを卒業し得ればよい方で大抵はそれ以下の才、家業の主要な助手となり唯スポーツのみにて僅かに団体精神を身につけ社会人としての下準備をして居るに過ぎない現状である。

そのカレッジの精神獲得にして基礎教育の欠除に伴ひ單なる興味本位に墮し有名になることによつて稱々とするに至られた社会觀を植へつけられる様を結果に成ることも考慮される。一世達が種々の理由で渡伯し腰をおろし根を張つて諸産業に活躍し年々歳々経済的地盤を固め一応成功の域に達してもその後継者たる二世青年は多くが現在の様な状態では佛作つて認め入れずといふ結果になり

徒らに青年の無能呼ばはりをして自天に向つて唾するに等しいではないか。中学に入り大学へ進み得る子弟は少くしてあとの九十何%の農村子弟の将来を想ふ時、何となく寒々としたものを感じるのは私一人ではないであらう。何等かの方法でカレッジ卒業後の子弟教育、主として徳育智育の面に就て一世達がものと／＼奥刻に自らの子供のためには考へてやる可きではないか。如何？

私の青少年時代の修養期も御多分に洩れず所謂空白時代を過して来た一人である。幸ひ母國に於て義務教育だけは終了して来たが然しその義務教育が其儘、社會には何のたしにもなつた。不肖の私は新聞も読めなかつた。否読んでも意味が通じなかつた。年々とるに従ひ少年から青年にかけて（以下次号）

FAZENDAS
ASAS PERNAMBUCANAS
FILIAES EM TODO O BRASIL



カーガス
ペルナンブカナス

の反物は
色といひ柄といひ
いさとして
断然シキで御座います
新柄大量入荷

謹告

今回サンパウロ新聞及パウリスタ新聞紙上に掲載されました元本社会計今本洋氏の失踪事件に就いては土地購入者の皆様方に大変御心配を御掛けした事と存じますが本社に於きましては既に三月十八日付の官報にて公表致しました通りチレットリアの變更を行い農田 哲一及渡辺善和の兩名がその責任者として會社の運営を掌る事に決定致しました。従って今本氏に関する貸借は單に同氏の個人的關係に止まり本社には些かも動搖を生じて居りませんので此儀土地購入者各位に謹告申上いたします。尚御不審の点がありましたらば御遠慮なく本社へ直接御問合せ下さる様願上いたします。

一九五三年五月 日

コンチネンタル
土地會社

社長 農田 哲
副社長 渡部 善和

聖市 セットテネア フリール街 二三〇番七階
電話 三五〇八四六三

バストス事務所
コンチネンタル土地會社
総支配人

時川 一馬

フライア デバカ
牛の濱 遊行 (二)

山内 生

二世諸君には初めての海だけに潮の香の味なんてわかるかどうか知らないが無性に嬉し相だ、大陸の奥から出て来て大海をのぞんでその大海の潮の飛沫を頭からあびて波の力に耐えこみて居る。うれし相だ、誰れもかれも嬉し相だ。

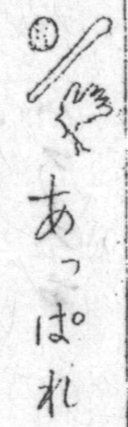
一時間位泳いでは蝦を食いお握りを頬張り腹ごしらへをしては泳ぐこと四五時間、カメラ組は岩頭で港口を占る大型客船を一心に捉へようとしてあり、白帆を遠く者湧き入らして林立する建物と眺む者遠が渺々たる大正洋に眼を放つもの、山の吾が家へよき土産を一心にバネリく撮っている宿では出しの大握りも足りず二箱の生蝦も足りず、五時間の磯遊びに、まだ不足を感じする程知らぬに時は経ってしまつた。

少年の頃渡伯して、それの切り海を見ず、奥地に居つて土埃と汗にまみれて暮した長月、何かおまじい合はしと涙に帰る時刻が来ても未だ泳ぎのついでに居る中年の道中、海に憑かれたように、いつ迄も海に抱かれていた。土曜、日曜、祭日の月曜と三日間、此の決りでキャンプする人々の車が夕方に存るとだんく殖えて、もはや三十台以上の車が並ぶ、何れも家族連れ、の樂し相な果色である。

くつゝに疲れた体を車が運んでくれる、昔あんなに茂った道端のバナナ畑の何と古びた緑い葉子、それに引替へ、その湿地が水々と宅地にかわり新しい家が立ち並ぶ。帰途は朝とは反対に今度はセーラーを登る車ばかり、また線を引いたような車の行列、朝、わんわんの車と前後して下機した日本人ばかり、女子供をのせたオニバスが又近くを登ってくる、聖市近郊の人達でもあろうか、海に近い故かあのように家族づれで一日の行樂をほし、いままゝに出来る、地の利とでもいふか、バストス人には到底望みがたい家族づれの決遊び、羨ましいことだ、川遊びで給らすバストスの人達と比べて何と仕合せなことをいふかと考へている間に、うとうと眠ってしまった目が醒めた時は三つ目のトンネルを過ぎて最後急坂を全力を挙げて登りつつある、薄

雲がすうと薄きより車を揺られてゆく……岩の肌は夕陽がさして、茜色に染められている…… (了)

コチア産組バストス倉庫一行三十名、三月十八日大峯土聖辰展覧会其他各所見學、二十日曜をバストス遠遊に元来た、筆者は一行中の一人として山奥に住んでいるので山内生といふが山の中でも同じペンネームである。



あっぱれ

バストス少年軍 28 X 1 リンス少年軍

去る五月四日リンスへ遠征したバストス少年野球軍は左の戦績をもつて凱歌を上げた

第一試合
バストス少年軍 28 X 1 リンス少年軍

第二試合
バストス少年軍 36 X 3 リンス少年軍

第三試合
バストス少年軍 10 A X 3 パラガス少年軍

越えて五月十八日パラグサー遠征を了し同地球場に、又々奮知れぬ実力を發揮した

更に此の日、バストス、サンジョセ、中学にチーム編成後最初の対外試合を行ふ機会を得、パラグサー、中学チームと一戦を交へて、軽く一蹴した

第三試合
バストス中学軍 13 A X 3 パラグサー中学軍

少年たちは、勝つてかぶとの緒を締めよ……来る六月一日、オズワルドクルス球場に於て、ロニスデの雄、ベレイラバレット少年軍と、わがバ

ストス少年軍が朝と争ふ予定である。全伯優勝三連覇を目指すバストス少年軍は正に旭日の意氣天を衝く慨あり、親くは監督の合勇を鼓りてバストス少年軍の厚答の完壁を期すと共に、郷党を挙げて後援されんことを。

驚く勿れ
石油(シエル印)一罐五五カ。

ホスト シェール
後 藤 一

DENTISTA DR. T. OKUDA

院 醫 科 齒 田 興

小生儀

從來アベニダパウリスタ幼稚園向
側に於て開業齒科一般の治療に
従事して居りました所追々手
袂を感じるようになりましたので

今回

左記へ移轉致しました

アハマルバルロス街

西川薬局の下隣

アウトロタソン登着所前

非常に便利な場所であります

最新式の設備

正確なる技術

必ず皆様の御信頼に應ふ

親切丁寧迅速

移転に際し改めて日頃の厚情を謝
し相変らず御支離の程願ひます

バストス市

興 田 耕

アハマルバルロス街一六二
C.F. 五三番



胃袋

チヨン坊リ日記 (一)

高井四九遺稿

今日四月十八日(日)は故高井和一氏の...

一九五一年十一月二十五日(日)

武山君(註、ウネンエ)は在任ゴルド真美志の...

十一月二十六日(月)

午前七時三十分ルス取着 夜来の雨は歌みつれ...

バストスの医師の診断を諸うんとすれは...

十一月二十七日(火)

朝霧冷涼

三月 持たぬ命ときいてギヤフンナリ...

人間の流れの中の松葉杖

午後霧雨の中を入院、即時食塩注射一リッ...

ニユーハンフシヤ

の種鶏

一八〇日にて三キロ余、すごい程の逸品です...

久留リア正一ニ クランジア 井

御礼

去る五月十三日 聖市よりツパンに帰る可くV.A.S.P 旅客機に搭乗致しましたところ程無く機に故障を生じ基地に引返す途中 ナントアマロ口附近に不時着となり、其際機は大破し 職員乗客十数名の死傷者を出した事は既に新聞紙上で御承知の事と存じます。私には幸にも頭部に少々打撲を蒙った程度で奇蹟的に無事であります。皆様方も大変御心配下さいました由で御厚情の程ありがたく感謝致します。右取敢へず 御挨拶申上げます。

五月二十日
バース病院
野口 進

各位

前頁より

十一月廿八日 (水)

心臓検査、始れて始めて乳母車に乗る、予が生れたる六十五年前の當時に於ては予が郷村に一台の乳母車すら見ることを得なかった。あり、柳行李に入れられて来車と紡ぐ母の側に置かれたる事を屢々母から聞かされた。六十五年の今日乳母車に乗らしめらるる事は夢にも期しなかつた。人生は思ひがけないことばかり経験するものである。

輸血二百五十瓦食塩注射一リットル
和夫愛子面會に来る、ニ時頃帰る。
アミアシド一リットル注射、後身体はより痒麻疹出る。今夜は眠れない。同室の伯人の白髪老人野声雷の如し。

十一月廿九日 (木)

朝、ビスケットの牛乳を粥、アルモツサにカンジア、食塩注射一リットル輸血二百五十瓦予の眼前にて屈強の男より搾取し直ちに輸血す。今や御身は予の兄弟なり、予は混血児に等しむと笑ひ話に興ず。午後アミ酸一リットル注射、昨日にも増し、痒麻疹甚だし。夜迄トトルに尋ねれば百憂ふるに勿れ。

シヤカラ賣り度し

場所 必ホラル オソリオ (柿工場、下側)
設備、電気あり 住宅木造一棟 ソアアード
鶏舎 十五×六 二棟 毛茸き
ニハハシヤ 一千羽 五百羽は 九ヶ月もの
五百羽は 七ヶ月もの
果樹 リモンカレニ 其他 一三の本
園内 清流 二川 涼々として走る
牧場 乳牛四頭あり 半アルケル
マンケコン 玄汰な設備で マネイラ山の如く積みあり
マンジヨカ 沃山植えてある
園の四周 アラメ四段に張りまわしてあり
理想的なシヤカラ。 マトスロツソへ後
転の爲め譲り度し
シヤカラの市方は左記へ尋ねませ
バース商業事務所内

野口 進

前頁より

十一月三十日 (金)

昨日の心臓検査の成績良好、夜迄トトル内科の医長を伴ひ来診結果全三ホソソ良好。トドス コンクアサの一言を以て挨拶に代ふ。此の一語に医長は満足せるもの如し。
夜 瀉腸胃洗滌 小指程のゴム管を嚥下するに二回吐き出し三回目涙ながらに胃袋迄飲み込むことを得たり。アア人間ホソソたること至難の業もあるが酔狂もは有らば、催眠剤一粒貰ふて熟睡。

午前八時愈々手術 腹を車に取せられ看護婦二名にてエシベクターにて地階迄長廊下を挽かれて手術台へ
一命を國手に預り手術台 四九

医師に對する信頼感と腹部に集喰ぶ病腫の魔手を切除せざる希望の表びに浸りつつあったので何人も抱く不安の雲がなかった故が麻酔がすまにきいたようであった。眼が醒めた時はカーフに仰臥して居り愛子と和夫が顔が臍氣に眼に映じた。もうすんたのかと聞くと否んたといふ又睡りに落ちる。 一 次頁へ

再び醒めたときは室に灯がついてゐた。暫く話したようであるがこんな話だか判らぬ。帰つてもいいかと尋ねられるから差支ないかと答へた。その記憶はある。後は又昏々と眠るばかりである。腹部全体に絆膏が貼られて冷も白朶の壁を塗り固めたる如く窮蹙ではあるが痛みを感じない。

オベラは通常四十五分の一時間であるが老体の技の二時間を費し最大級の手腕を盡した相である。その除去、輸血食塩注射、ペニシリン等、膿血に盛り上げられた胃袋、肝臓の一部、腎臓等、以上警察官立会の手術だった相である。

手術の朝鼻腔よりゴム管を腹部に通じ他の一端を長く重らし水を飲めば管を通じて胃袋に流れ込み胃を洗滌したる後ゴム管より流出する方法になつて居る。

(以下次号)

萬病ニ卓効アル
名灸ト指壓療法

血脈抗進症、中風、其他動脈硬化症一切、長年カトマ生活、方、其他何か、御相談ニ應ジマス、聊カ老後、御奉仕トシテ衷實ニ療法致シマス

バストス市 カンボス一ナリス街三三三
元バンネランテ養鶏組合事務上三軒目
菅原

ドラセーナの
マルカード

パリスメ奥地の大都市ドラセーナの祭展は実に驚くばかりです。今度そこに大市場が出来まして目下マララ賣出し中でありましてこんな商買にも適した場所ではないかと殺倒、但しまだよいホントがありませぬ故、至急御問合せ下さい。詳細は左記へ。

バストス幼稚園 同例

阿部 三郎

四九追悼句會

去る五月十八日は故高井和一氏俳名四九の三十日忌に當るので、ツペン、リノ、ホリスより、魚、哲、坊、珠子、愛咲、鏝骨、魔禪、一步、等、未植、当地の柳人、新里、北泉、凡見、友、仙人、堂、社、柳子、教、会より大勢参集し、川柳会及俳句会を用いて故人の冥を慰めた。

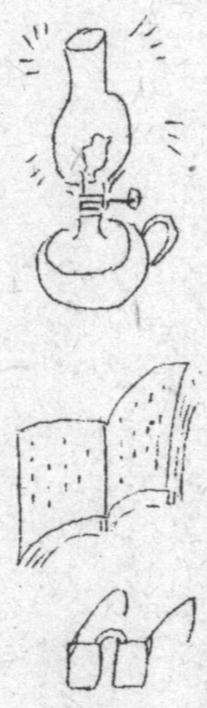
当日の川柳高句

- ⑤ 捨てる氣になつて欠点だけ拾ひ 白柳
 - ④ 散る時もあつて人生に花が咲き 一路
- 四九さん遺句
- 人生を凡愚の二字で片つける 四九
 - 生きた甲斐があるか稼業の牛殺
- 当日の俳句高句
- ⑥ 古妻とつれあひくいて日向はこ 大目方
 - ⑤ 枯草に泡盛り立つや馬の尿 魔澤
 - ④ 還草はら岩にけりつゝ草花を 糸香
 - ③ 枯草に風吹き凶事あるごとく 稻花

尚同日未破中の映画俳友(優)大目方傳氏を南天子が会場につれて来て、笑聲の間に同氏に作句させたが中々見事な出来で、中々中々枯水で美しい水壺であった。

僅かな時間であったが、前夜シネマ鏡の上映し、その手をつなぐ子等及、此の旗に揺ふし、中々とし、実演「父帰る」等の意見も、くる侍たが俳優から直接きく、私も中々興味あるものである。

次号に纏めて発表の予定である。



燈下親心

今や讀書のシーズン
讀書は趣味として一番高尚
智識を増し人格をつくる……

重道商店

御たがね下さい

母国月刊雑誌、單行本
いろいろ取揃えて居ります
初歩者の日本語勉強の参考書……
雑誌の予約引受け……



パールマノン
美容院開店

皆さまで

此度、フルテンチ有名なサロンに於て、多年の間務業せられました。

川辺智津子さん

と共同で左記の場所にてサロンを開きました故よりしく御引立て下さるよう願ひ申し上げます。

最新式の設備と
最高の技術を以て

近代美の創造をさせて頂きます

バネ市フバルガス街

島本文子

(高田時計店の向側)

着荷

養鶏

養蚕家の

灯火用として

完全に

而も

使用簡便

発火の心配絶無

ランフ 界の覇王

皆さんの御店

ミシン FUKUSUKE 日本製

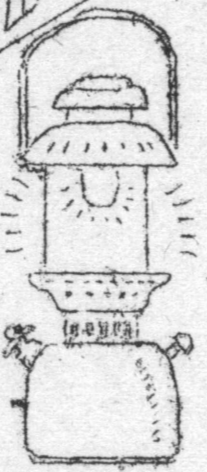
自轉車 N.S.U 獨乙製

蓄音器 PAILLARD 瑞士製

バネ市 アネガル街

バネ市 キンダ

木林 雜貨店



（トロマックス印）

チーレ印

入荷いたし
ました

ホトトギス 四月号

入選句 (バネ市又仙人堂同人)

椰子を背に日本莊の虚子の句碑

改運春歩

ニク口の子馬を冷やしに来て泳ぐ 吉田あつま

雨乞も果てぬ昨日の如暮るる 浦紀南子

洗はれて別に用なき老馬が在 大河内祐木

ニク口故 蘇日今はどと云ふは魚理 松本福花

春風やニク口にはやる 色眼鏡 織田糸音

第五回

バネ市又寫真同好會

作品募集

風景・人物・静物 一人十点迄

来る月日バネ市入植祭に発表公開

出品後附贈切表の 六月末日

寫真同好會幹事

高田正雄
宮崎北野

祖國日本平和記念塔

建設せらるゝと云ふきて

新津 牛丸

戦ひを永くしにせざるを 壺かき日

世に志めし運、平和塔かな

原爆乃犠牲者並に忠魂碑

鳴呼 原爆は平和記念塔

ゴム印を御用命下さい

とんぶ判でも仕立ります

ゴム印 木判彫刻

御注文は

ホトトギス 島本まい